

# 行きついた先 は・・・何もない 夜の公園

※この作品は著者の想像などから作ったフィクションであり、内容などは架空のものです。

部屋中を大笑いして転げまわっているような、



体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。  
した。